

2021年度「カラオケ文化の日」事業
チャリティプロジェクト
期間 2021年10月17日～11月30日

医療従事者 応援ソング を歌って 医療の現場を 支援しよう!

感謝の手紙
歌・ハナフサマユ

医療従事者応援ソングは「感謝の手紙」(歌・ハナフサマユ)の歌詞をモチーフとして、10月17日より、新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医療従事者の皆さまに届けさせていたがいます。

医療従事者応援ソングは「感謝の手紙」(歌・ハナフサマユ)の歌詞をモチーフとして、10月17日より、新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医療従事者の皆さまに届けさせていたがいます。

右のQRコードから

全国カラオケ事業者協会 後援

2021年度「カラオケ文化の日」事業 チャリティプロジェクト 期間 2021年10月17日～11月30日

医療従事者応援ソングを歌って 医療の現場を支援しよう!

本年度の「カラオケ文化の日」(10月17日)事業は、長期化するコロナ禍において、第一線で活躍されている医療従事者の皆さまに対する感謝と応援する気持ちが込められた手紙を募集(2・3ページ参照)。応募いただいた中から最優秀の金賞に選ばれた作品は、医療従事者応援ソング「感謝の手紙」の歌詞モチーフとしました。10月17日より、「感謝の手紙」(歌・ハナフサマユ)は、カラオケ配信やYouTube、SNS等を通じて、新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医療従事者の皆さまに届けさせていたがいます。

また、10月17日から11月30日を期間に、「医療従事者応援ソングを歌って医療の現場を支援しよう!」チャリティプロジェクトを実施。これは、医療従事者応援ソング「感謝の手紙」がカラオケで歌われた回数とYouTubeミュージックビデオの再生回数に10円を乗じた金額を「カラオケ文化の日」基金として医療従事者支援に役立てようとするものです。期間中に歌声が17,226回、ミュージックビデオ視聴が15,698回、合計32,924回の賛同が寄せられました。そして、合計数に10円を乗じた329,240円を「カラオケ文化の日」基金額として特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンへ寄付致しました。

2021年度「カラオケ文化の日」事業
チャリティプロジェクト
感謝の手紙
歌・ハナフサマユ
公式ミュージックビデオ

再生回数1回につき10円を
医療従事者支援に役立てます

▲医療従事者応援ソング「感謝の手紙」(歌・ハナフサマユ)公式MV

シンガーソングライター・ハナフサマユ Profile

2017年2月より本格的にライブ活動をスタート。年間300ステージ以上をこなし、2019年11月・僅か2年9ヵ月でアメリカ村BIGCAT単独公演を大成功に納め、翌年2020年9月ミニアルバム「call for love」でメジャーデビュー。今夏より超クリエイティブなメンバーがチームに加わりイメージ一新。そして2021年10月27日待望のメジャーファーストフルアルバム「Blue×Yellow」が発売決定! 母校関西大学や地元高槻阪急からの強力なバックアップも受け、今期待のシンガーソングライター。



2021年「カラオケ文化の日」基金・寄贈式

12月8日、寄贈先である「特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン」本部で行われた寄贈式には、大田 哲也 文化専門委員会委員長が出席し、ピースウィンズ・ジャパンの國田博史国内事業部長へ「カラオケ文化の日」基金の目録を手渡しました。

「感謝の手紙」(歌・ハナフサマユ)は、今後も引き続きミュージックビデオを公開し、カラオケ配信して参ります。第一線で新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医療従事者の皆さまへ、歌で感謝と応援する気持ちを伝えて参りましょう。

◀國田部長へ「カラオケ文化の日」基金の目録を手渡す大田常務理事(右)

特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン

国内外で自然災害、あるいは紛争や貧困など人為的な要因による人道危機や生活の危機にさらされた人びとを支援する日本発のNGO(Non-Governmental Organization=非政府組織)。1996年設立。これまでに世界34カ国で活動し、緊急災害支援プロジェクト「空飛ぶ捜索医療団」"ARROWS"を運営している。

新型コロナウイルス感染症に対しては、「空飛ぶ捜索医療団」"ARROWS"で2020年1月末に緊急支援を開始し、国内外2,100以上の医療・福祉施設などに約170万枚の医療物資等を届けている。また、行政からの支援が届きにくい、中小のクリニックや診療所、福祉施設を民間の力で支えることが、何より大切なことだと考え、寄付金などを活用し、医療・福祉施設等への物資支援、病院等での医療支援に取り組んでいる。



最優秀作(金賞)をモチーフに医療従事者応援ソング「感謝の手紙」を発表

今年度の「カラオケ文化の日」(10月17日)公募は、長期化するコロナ禍において、第一線で活躍される医療従事者の皆さまに対する心からの感謝と応援する気持ちが込められた手紙を募集しました。6月から8月末の募集期間中、568作の投稿をいただきました。誠に有り難うございました。選考の結果、次の方々が入選されましたので発表致します。



水野 綾子 さん (愛知県・34才)



手紙の内容

<看護師の妻をもつ友人の話>電話の向こう、「ママ、頑張ってるね」という声は震えてた。まだ小さい娘たち。本当なら今日は、娘の誕生日をショートケーキとハンバーグでお祝いするはずだった。でも、私は今日も仕事に向かう。精一杯我慢した、娘たちの「ママ、頑張ってるね」を耳の奥で繰り返しながら。小学4年生のお姉ちゃんは、2年生の妹の顔を何度も何度も撫でながら「ママも頑張ってるから、がんばろうね。」と言っていたそう。テレビからは医療現場のひびく状況が繰り返して流れてくる。新型コロナウイルスの恐怖と闘いながら、命を守ってくれている人々への感謝は常に胸にあふれていたけれど、その家族まで思いを馳せたことがなかった。こんなに小さな子どもたちが、自分の気持ちを押し殺しながら、誰かの命を守る親を応援している。自然と涙が出た。医療現場の皆さん、その家族の皆さん、本当にありがとう。世の中が落ち着くまであと少し。私たちも日々の予防を気をつけて、皆さんの普通の生活が戻るよう、一緒に新型コロナウイルス感染症と戦っています。



受賞のコメント

この度は、医療現場で働く方々とそのご家族に、感謝の気持ちを届ける機会をいただき、ありがとうございました。この感謝の気持ちが、歌になることを楽しみにしております。



石川 華 さん (北海道・16才)



手紙の内容

日々、新型コロナウイルスと最前線で戦って全力を尽くしてくれて本当にありがとうございます。今、私たちが安心して学校に通って生活を送ることができるのはみなさんのおかげだと思います。治療を通して患者さんだけではなくその周りの家族や知人、さらにはもっと幅広い人々を救っています。目の前にはないけれど、たくさんの命がみなさんの手で守られています。そんな仕事をしている方々は本当に素敵で尊敬しています。皆さんのその勇姿を見て、私も多くの人を救いたいと思い、医療関係の仕事に将来就きたいと心の底から思いました。先が見えない状況の中で大変な毎日ではあると思いますが、私だけではなく日本中が皆さんに感謝し、そして応援しています。これからの光を信じて私も個人で出来る最大限の努力をして協力していきます。



受賞のコメント

今回、受賞したことで私の医療従事者の方々に対する想いが、より多くの人に伝わらと思うと、嬉しくて涙が零れ落ちました。このような賞をいただき大変光栄です。改めて、医療従事者の方々へ感謝の意を表明します。



柳沼 このみ さん (福島県・25才)



手紙の内容

明るく輝いていた世界が一気に暗闇に落ちてどれくらい経ったのでしょうか。気持ちも前向きになれない毎日。不安と恐怖と隣り合わせの毎日。小さな我が子を見えない恐怖から守り抜く毎日。私が想像している以上に現場はきっと過酷でしょう。昨年、第二子を出産しました。立ち会い出産や面会が思うようにならない中、支えてくれたのは明るく接してくれた助産師さん。病院も助産師さんも悪くないのに「ごめんね」と一言。私達も悔しいけどそれ以上に理想の医療、看護を提供出来ない現状が悔しく辛かったのだと思います。私は皆様に感謝しかありません。皆様が居たから安全に安心して出産できました。もうすぐ1歳になります。ヨチヨチと歩き始めた我が子を見ると私も立ち止まっていられないと感じます。本当に毎日、頑張ってくれてありがとう。医療従事者の方々が頑張ってくださっているから私達も安心して生活を送れています。まだ先が見えない日々ですが、私も出来る対策を頑張り家族の笑顔を守りたいと思います。皆様のお顔が晴れる日が来ることを願っております。



受賞のコメント

今回、銀賞を受賞することが出来て大変嬉しく思います。先の見えない日々が続きますが、しっかりと感染対策を実践し、家族の時間も大切にしていきたいです。今回は本当にありがとうございました。



木村 ひかりさん

(新潟県・33才)

手紙の内容 「ご家族にご連絡ください」危篤宣言は思ったより堪えた。娘はまだ2歳なのに。始めはただの風邪だった。それが肺炎になり、肺高血圧クライシス、危篤だ。意識が一瞬遠のいた。諦め顔で医師達と看護師が病室を出ていく。それでも、O先生は手を休めることなく蘇生を続けた。震える手に携帯を握らせてくれたのは、いつも娘と遊んでくれた担当のHさんだ。「諦めないでくれて、ありがとう。娘は今、元気に幼稚園に通っている。あの時、諦めないでくれたから、今私はまだママでいられます。あの時、諦めないでくれたから、今守りたいと思える命があります。守りたいものは人それぞれ違うのかもしれないけれど、私の守りたいものには確実に医師と、看護師と、正常な医療体制が必要です。

受賞のコメント 苦悩の時代、思いやりは強さだ。この企画は貴協会の強さそのものだ。人間はデジタルだけでは満たされない。アナログの社交場を守り抜いてくださり、ありがとうございます。



伊丹 恵子さん

(神奈川県・49才)

手紙の内容 私たちがあたたかい毛布にくるまって眠りにについている時、不眠不休で走り回っている人たちがいる。私たちが美味しいご飯をこころゆくまで堪能している時、一滴の水さえも飲まずに戦っている人たちがいる。私たちがテレビで楽しい番組を見て笑っている時、モニター画面を見て頭の中をフル稼働させている人たちがいる。命を見つめ、この国の未来を見つめ、全力で闘ってくれているその人たちがいるからこそ、私たちはこうして当たり前の日常を過ごす事が出来ている。当たり前の日常は、本当は当たり前なんかじゃなくて、奇跡のような幸せな時間だということ、その奇跡の毎日を守ってくれている医療従事者のみなさんにこそ、あたたかい毛布、美味しいご飯そして、安らぎの時間を贈りたい。この戦う戦士たちを守るために私たちが出来る事、うつらないうつさない、誰かに会いたい気持ちもどこかに出掛けたい気持ちもいつか笑って出来るから今は、この戦う戦士たちのために心を一つに耐えていこう「ありがとう」の気持ちを込めて。

受賞のコメント 今回の募集を知り、日頃の想いを言葉にしてみました。入賞のお知らせを頂き、感激と感謝でいっぱいです。この受賞で、改めて、助け合いの気持ちを忘れずに過ごしていきたいと感じました。ありがとうございました。



三宅 隆吉さん

(福岡県・81才)

手紙の内容 医療スタッフの皆様、その節は大変お世話になりました、ありがとうございました。妻は、健康で、謙虚で私にはですぎた伴侶でした。幸せて健康的な結婚生活で、3人の男児を授かりました。昭和45年秋、医師によれば、妻が「がん」であることを告げられました。「まさか!」今ほど医学も進んでおらず、がんは即、死だと思ったのです。健康だった妻の手は、注射の跡で青ずみ、顔色も冴えず、体も細くなっていました。手術後、妻は私の手を握りできるだけそばにいてくださいと言いました。その目は潤んでおり死を覚悟していました。私は心から妻を愛おしく思いました。助かってくれと心から祈りました。幼い子供達も心を痛めていました。医療スタッフの皆様の懸命な献身的な努力と、何よりも幼い3人の子供を残して死ねないという妻の強い気持ちが勝り、奇跡的に病は治りました。退院時スタッフに見送られ病院を去る時、妻は「ぼつ」と皆さんが神様のように見えたとつぶやきました。今でも皆様方のためなら何でもよい、応援したい気持ちで一杯でございます。

受賞のコメント

適切な課題を与えていただき、医療を考えさせる良い機会となりました。ご尽力をいただいている医療関係者に心より御礼を申し上げます。貴協会の益々のご発展を心より祈ります。



尚、「金賞」の水野綾子さんの作品をモチーフとして作られたものが「感謝の手紙」(歌・ハナフサマユ)です。楽曲は「カラオケ文化の日」(10月17日)、一斉にリリースされました。新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医療従事者の皆さまに感謝と応援メッセージを歌で届けたいと参りましょう。

「感謝の手紙」～医療従事者の皆さまへ～

ハナフサマユ

原作:水野 綾子
著作:(一社)全国カラオケ事業者協会

ねえママ、今日も遅くなるの?
ご飯もケーキも先 食べたよ
お風呂にだって2人で入れるよ
お姉ちゃんだもん
電話越しの幼い声 唇をギュッと噛むあなたの
瞳が潤んでいくのは愛の証で。
会いたい人に会えなくて
やりたい事は後回し
「大変な世の中だから」口癖になって...
ありがとうありがとう ありきたりな言葉
だけど届けたいと思った
ありがとうありがとう戦うヒーローにも
帰る場所があるんだ 待っている人がいる
だけど誰かの大切な人を守るために進む
ヒーロー
テレビで流れる情報と
追いついてこない現実
目には見えない何かにずっと逆らってる

交わせたはずの言葉と
増やせたはずの思い出
数えればキリがないけど。ってムリに笑って
ありがとうありがとう ありふれているようで
伝えきれない想いのせて
ありがとうありがとう 戦うヒーローが
ゆつくり目を閉じれる日を
望んでる人がいる
せめてこの先 大切な人の隣で笑い合う日々を
逃げ出したい日も 辛く暗い日も
想像でしかない明日を
描きながら 戦う人の心を灯して 神様
ありがとうありがとう 当たり前が少し
変わっていくこの世の中で
ありがとうありがとう 戦うヒーローにも
帰る場所があるんだ 待っている人がいる
だけど誰かの大切な人を守るために進む
ヒーロー

医療従事者応援ソング

感謝の手紙

(歌・ハナフサマユ)

公式
ミュージックビデオ
(<https://www.youtube.com/watch?v=IDcvszHudIE>)

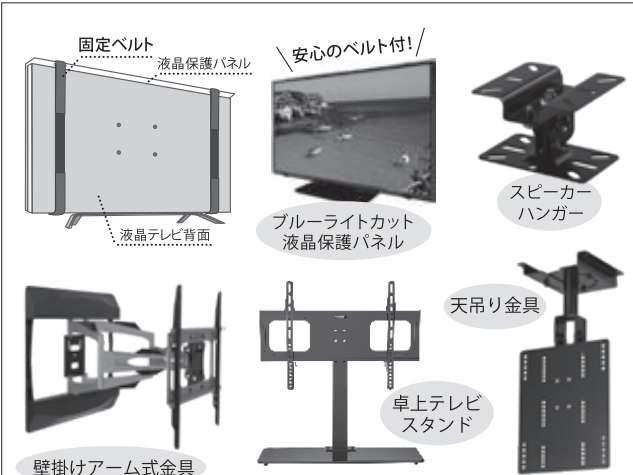


カラオケ
リクエストNo.

DAM
5299-79

JOYSOUND
493423

UGA
4764-28



映像・音響・店舗設備のトータルプロデュース
エム・エム・ケー株式会社

〒594-0042 大阪府和泉市箕形町1-6-23
TEL 0725-40-2227 FAX 0725-40-2228

歌キャン

みんなで感染対策を実践し、楽しく歌を楽しみましょう！

注意事項 ●ご応募に不備がある場合は無効とさせていただきます。●応募券1枚1口、お一人様何口でもご応募いただけます。●当選者へは、応募店から直接ご連絡させていただきます。連絡先の電話番号は必ずご記入ください。ご連絡が取れない場合には、当選を無効とさせていただきます。●当選の権利は当選者以外に譲渡したり、金銭や他の物品と交換することはできません。●主催、協賛団体・企業関係者の応募はできません。

キャンペーン期間 2022年1月1日(土)～2月28日(月)
応募締切 2022年2月28日(月) (郵送の場合は当日消印有効)
当選発表 当選者については2022年4月1日(金)、下記協会ホームページにて氏名と応募店(カラオケチケット購入店及び応募券の配布店)名を発表します。

主催と協賛 主催・(一社) 全国カラオケ事業者協会、協賛・(株) 第一興商・(株) エクシング・(一社) カラオケ使用者連盟

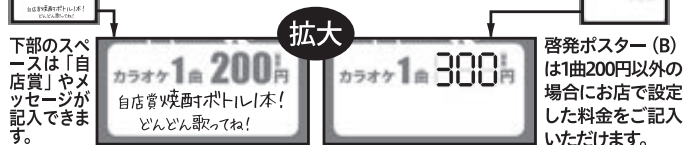


応募方法

カラオケチケット(上図・見本)を購入し、使い切った後、上部の応募券(上図・見本)または、店内にて常時マスク着用にご協力いただいたお客様に先着でお渡ししている「サンキューマスク応募券」に必要事項を記入してお店のスタッフにお渡し下さい。
 郵送で応募の場合→応募券と必要事項(応募者の氏名、電話番号、カラオケチケットの購入店名、店の電話番号、店の住所)を任意用紙に書き添えて、〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11 目黒西口マンション2号館 503号 (一社) 全国カラオケ事業者協会「歌キャン」係まで。

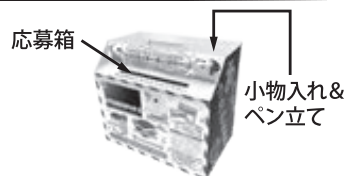
③ 啓発ポスター

「啓発ポスター」はキャンペーンや有料化の告知にお役立ていただけます。啓発ポスター(A)をご利用下さい。(B)については1曲200円以外の場合にカラオケ料金を書き込めるようにご用意したものです。



⑤ 応募箱兼ペン立て

前面が応募券の回収ボックスになっています。5曲歌いきった「②カラオケチケット」上部の応募券及び「④サンキューマスク応募券」をこの「応募箱兼ペン立て」に入れて保管いただけます。携帯電話置きや小物入れ、ペン立てとしてもご利用いただけます。キャンペーン終了後は「応募箱兼ペン立て」の向きを裏返し、「あっ!うたわなきや」のサインをお客様側にしてカラオケ利用を促せます。



賞品

家電グッズ 合計129名に抽選で家電グッズ(A賞 55V型 4K対応液晶テレビ×1名、B賞 お掃除ロボット×3名、C賞 ホームベーカリー×25名、D賞 パーソナルグリル×100名)をプレゼントします。該当者の当選者輩出店舗へお届けします。

利用券 利用券とは当選した店舗でのみ利用可能な金券です。当選した利用券額の現金と金券(右記)を当選者輩出店へお届けします。お店で現金を預かり金として保管いただき、金券へ店舗印を押し、当選者へ利用券として手渡し下さい。利用の際は当選者から利用券を頂戴し、預り金から会計に充当いただきます。



同時開催

#スナックから日本を元気に
10万円分の商品券が当たる!
 Twitterキャンペーン

開催期間 第1期 2022年1月1日～1月31日
 第2期 2022年2月1日～2月28日

スナックdeカラオケnaviで「#スナックから日本を元気に」
 Twitterキャンペーンを並行実施します。
 「#スナックから日本を元気に」をツイートして
 10万円の商品券を当てよう!

上記開催期間中、ハッシュタグ「#スナックから日本を元気に」をツイートし、「スナックdeカラオケnavi」Twitterアカウント(@snakara_navi)をフォローするだけで、各回1名様に10万円分の商品券を抽選でプレゼントします。ナイト市場の認知及び「スナックdeカラオケnavi」への利用誘導を図り、より多くの人の意識をナイト店へ向けることを狙いとして展開致します。

歌ってラッキー



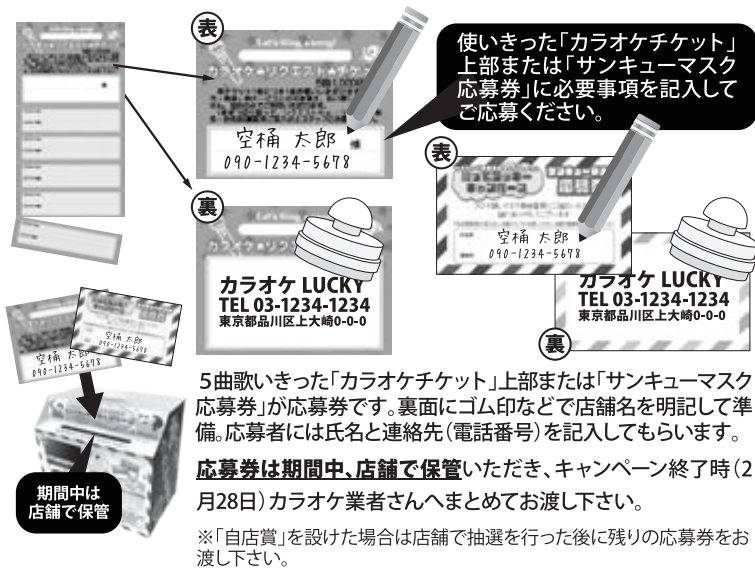
サンキューマスク応募券でマスク着用歌唱をバックアップ。

令和3年11月19日に改訂となった基本的対処方針では、緊急事態宣言時に「酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等に対して休業要請を行う」としながらも「認証店及び飲食を主として業としていない店舗において、ワクチン・検査パッケージ制度を適用した場合には、収容率の上限を50%としつつ、カラオケ設備を提供できることとする」と、これまでの「カラオケ設備の利用自粛」が解除されました。自治体の第三者認証や「ガイドライン実施宣言ステッカー」チェックリストによる感染対策を実践する歌唱の安全性が認められたわけです。

協会ではコロナ禍にあって「マスク着用歌唱」を奨励しています。今年の「歌ってラッキーキャンペーン」では、従来の専用カラオケチケット(5曲券)の上部による応募に加え、常時マスク着用にご協力いただいたお客様への「サンキューマスク応募券」を加えました。11月のガイドライン改訂に伴う「お客様へのお願い」チラシ(7ページ参照)各項目の実践など、感染対策に協力いただくお客さまへ感謝の気持ちとして「サンキューマスク応募券」をお配りください。

キャンペーン期間は、2022年1月1日から2月28日の2ヶ月間。逆風に喘ぐ酒場市場に少しでも元気を取り戻していただこう、との思いで実施致します。期間中はカラオケチケットか、サンキューマスク応募券による応募者から、抽選で129名に家電グッズもしくは800名に5,000円分の利用券をプレゼントするものです。この機会にカラオケチケットの利用提案をすすめ、感染対策実践を呼び掛けると共に1曲毎にエントリーする実感を味わっていただければと思います。予め用意した929の当選賞に加えて「自社賞」や「自店賞」を用意することで、当選本数が増えてキャンペーンの幅が更に広がります。コロナ禍にあって訪れてくれる顧客へ謝恩企画として役立ててください。

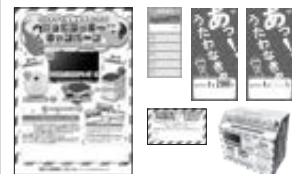
歌ってラッキーキャンペーンの流れ



カラオケ1曲200円です。カラオケチケットは5曲分で1,000円です。でも抽選で5,000円分の利用券が当たる応募券付です!



追加ツール



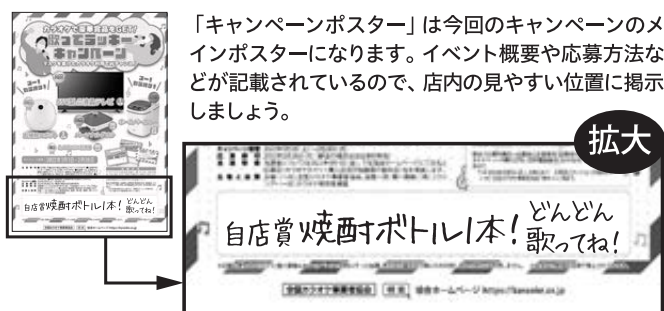
- ① キャンペーンポスター 1枚 (B3)
- ② カラオケチケット 50枚 (70×145mm)
- ③ 啓発ポスター (A/B) 各1枚 (170×335mm)
- ④ サンキューマスク応募券 50枚 (70×55mm)
- ⑤ 応募箱兼ペン立て 1箱

追加ツールのご注文はカラオケ業者さんへご連絡下さい。

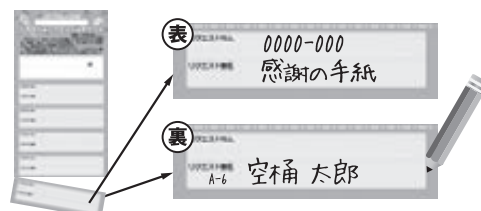
抽選の上、当選者を決定します。当選者については4月1日に「全国カラオケ事業者協会」ホームページ(<https://karaoke.or.jp>)で「当選者名」「応募店名」を発表します。当選賞品は該当者があった場合、カラオケ業者さんがお持ち致します。店舗より当選者へご連絡の上贈呈下さい。

ツールの使用方法

① キャンペーンポスター



② カラオケチケット



ミシン目で簡単に切り離せる「カラオケチケット」(5曲券)です。一曲毎にチケットでエントリーしていただくことで歌う実感を利用者に味わっていただけます。上部両面に店舗名の記入スペースと利用者の記入スペースがあります。キャンペーン期間中は応募券として、通常時はサービス券や抽選券として、アイデア次第で活用いただけます。

第51回理事会

令和3年9月15日(書面通知)

1. 会員数の件
2. カラオケ文化の日事業の件
3. 感謝の手紙公募
4. 応援ソングによるキャンペーン
5. 業界の感染症拡大予防対策の件
6. デルタ株を考慮した改訂ガイドラインについて
7. 第三者認証制度の普及
8. 懸案事項の件
9. 支部総会の開催
10. 歌ってラッキーキャンペーンの内容
11. GOTOカラオケ事業の実施
12. オンライン参加の是非及び規定
13. 支部統合の是非及び案の検討
14. カラオケ使用者連盟経過と今後の協力の件

第52回理事会

令和3年11月16日(A.P.品川アネックス)



▲第51回理事会



▲スモークをたいてカラオケ設置店の換気を確認する吉田客員研究員

1. 会員数についての報告
2. 2021年度「カラオケ文化の日」事業について
3. 2021年度市場活性化事業について
4. ウイズコロナの業界対応
5. 2021年度後期事業の実施について
6. 支部統合の是非及び検討
7. オンライン参加の是非及び規定
8. 「カラオケ使用者連盟」経過と今後の協力
9. その他

その他の会議・会合

- 第34回活性化策検討分科会
9月17日(ホテルマイステイズ五反田)
- 第44回活性化委員会
10月20日(ホテルマイステイズ五反田)
- 第35回活性化策検討分科会
11月15日(ホテルマイステイズ五反田)
- 第232回紛争処理委員会
12月15日(JASRAC)

スナックの事業再開に向けて 専門家が安全性をチェック

クラスター発生業種とされる「カラオケ喫茶」や「スナック」の事業再開と歌唱促進のお手伝いを行うべく感染症の専門家による巡回指導を行っています。これは、カラオケボックスの安全性をいち早く世に問うていただいた吉田友昭医学博士による換気対策の指導で、1日に3〜4店訪問できる希望店が集まれば、無償で実施しているものです。

10月も徳島県と香川県で行われ、実施模様は下記「NHK徳島」でも報じられました。顧客店舗の事業再開時に応援策として希望される方はお気軽に事務局(03-3495-5581)へご相談ください。

専門家がカラオケ利用店の安全性チェック 自粛要請終了で徳島(NHK徳島・令和3年10月27日放送)

新型コロナウイルスの感染者が減る中、徳島県ではカラオケの自粛要請が終了しました。これを受けて徳島市では、専門家がカラオケを利用できる飲食店を訪れ、換気の状況など感染対策を確認しました。今月、徳島県は飲食店に対するカラオケの利用自粛の要請を半年ぶりに終了しました。

これを受けて徳島市では27日、カラオケ設備の事業者でつくる協会が県と連携して、飲食店の安全性を確かめる点検を行いました。感染症に詳しい愛知医科大学の吉田友昭研究員が、徳島市栄町のラウンジを訪れ、飛まつに見立てた煙を出す装置を使って空気の流れを調べ、空気清浄機や換気扇で排出などができているか確認しました。

吉田さんは「新型コロナウイルスは、ほかのウイルスと違い、数時間たっても空気中を漂う。適切な換気を心がけるべきだ」と呼びかけていました。

ラウンジを経営する長瀬留美さんは「カラオケを楽しんでくれる人が減ってしまった。今回の調査を参考にして店内の環境をよりよくして、お客さんと楽しい時間をすごしたい」と話していました。

徳島県はカラオケを楽しむ場合、不織布のマスクを着用するなど、引き続き、感染対策を徹底するよう呼びかけています。

(NHK NEWS WEBより転載)

北海道支部がカラオケ喫茶における「ワクチン・検査パッケージ」技術実証を実施

ウィズコロナの日常生活回復を目指して政府が進める「ワクチン・検査パッケージ」技術実証に、カラオケ機器を設置する飲食店も参加しています。カラオケボックスが11月8日から7日間、北海道札幌市の「カラオケ歌屋 札幌すすきの南4条店」で、スナックやラウンジなどナイト市場が11月24日に徳島市で開催の「ドリンクラリー2021・限定解除への挑戦!!」に参加した徳島県社交飲食店生活衛生同業組合加盟の10店舗で実際に実証実験が行われました。当会北海道支部では、とかくクラスター発生施設として取り上げられるカラオケ喫茶でも、感染防止対策を講じれば安全であることを証明したいとの思いから、北海道側と折衝を重ね、カラオケ喫茶での「ワクチン・検査パッケージ」技術実証の実施が叶いました。

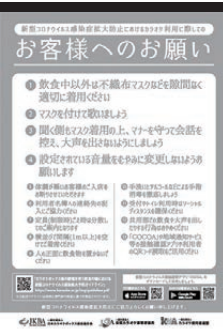
12月1日から3日間、北海道函館市の「カラオケ喫茶 コロボックル」で行われた実証実験には、店外に抗原検査場所として仮設テントが設けられる中、続々とワクチン接種証明を携えた常連客が訪れ、ガイドラインの遵守項目に沿った感染防止対策で歌唱を楽しみました。記者会見に応じた当会北海道支部・山下秀吾支部長は、「昨年度内で立て続けにカラオケ喫茶でクラスターが発生し、『屋カラは危険』と言うメッセージを全国に発信する結果となったことは遺憾である。対策店は問題がないことに理解を促すためにも、技術実証にカラオケ喫茶を加え、如何にすれば感染拡大を防ぎながら前向きな営業が可能になるか、全国にその見本を北海道から発信したい」と述べられました。



▲会見に応じる山下支部長

業種別ガイドラインの改訂(令和3年11月9日)を受け 「お客様へのお願い」チラシを作成し、カラオケ設置店へ配布

感染力の強いデルタ株を前提に、最新のエビデンスを踏まえた業種別ガイドライン(カラオケボックス等の歌唱を伴う飲食の場における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン)改訂を受け、あらためて施設側が来店客にお願いする項目をまとめた「お客様へのお願い」(A4サイズ/右記参照)を作成しました。事前にお申込みいただいた必要数は既にお届けしております。管理各店へ配布いただき、コロナ禍の新しい常識として周知徹底いただきますよう、お願い申し上げます。



カラオケ事業者交流会2022 (新春賀詞交歓会)開催中止のご連絡

恒例の新春賀詞交歓会「カラオケ事業者交流会」は、新型コロナウイルス感染拡大抑止の観点から、昨年に続き開催中止することを決定致しました。ご列席者の健康を第一に考え、念のため開催を断念する結論に至った次第です。

ご予約をいただいていた皆様にはご迷惑をおかけすることとなり、誠に申し訳ございません。お詫び申し上げます。